

2025 年 9 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社PR TIMES
代 表 者 名 代表取締役社長 山口 拓己
(コード番号：3922 東証プライム・名証プレミア)
問 合 せ 先 取締役 PR 本部長 三島 映拓
(TEL. 03-5770-7888)

2026 年 2 月期第 2 四半期（中間期）連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2025 年 4 月 11 日に公表いたしました 2026 年 2 月期第 2 四半期（中間期）の連結業績予想を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2026 年 2 月期第 2 四半期（中間期）連結業績予想数値の修正（2025 年 3 月 1 日～2025 年 8 月 31 日）

	売上高	EBITDA	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1 株当たり 中間純利益
前回発表予想 (A)	百万円 4,425	百万円 1,609	百万円 1,472	百万円 1,464	百万円 992	円 銭 73.60
今回修正予想 (B)	4,674	2,041	1,890	1,889	1,264	93.69
増減額 (B－A)	249	431	418	425	272	－
増減率 (%)	5.6%	26.8%	28.4%	29.1%	27.4%	－
参考：前年同期実績 (2025 年 2 月期中間期)	3,892	1,064	958	955	634	47.23

2. 修正の理由

基幹事業のプレスリリース配信サービス「PR TIMES」は堅調に推移し、計画をわずかに上回っております。2026 年 2 月期第 2 四半期のプレスリリース件数は前期比 19.1%となり、2023 年 2 月期第 1 四半期以来、13 四半期ぶりに成長率が 15%超を回復しました。定額課金の期間契約プラン合計は 3,227 社（前四半期比 122 社増）となり、10 四半期連続で増加しております。周辺領域で注力する「PR パートナーサービス」は、データと AI のビジネス実証に対する大手企業からの評価が契約継続につながり、計画以上の立ち上がりを見せております。

また、子会社の株式会社グルコース及び株式会社 NAVICUS は、ともに想定を超える受注を確保し、高水準の稼働を背景に利益貢献を拡大しております。

さらに、タスク・プロジェクト管理ツール「Jooto」及びカスタマーサポートツール「Tayori」は、有料利用数と利用単価の双方を伸ばし、高成長の計画に対して順調に進捗しております。

3. 2026 年 2 月期の通期連結業績予想について

2025 年 10 月 14 日に公表する 2026 年 2 月期第 2 四半期（中間期）決算において、通期業績予想を修正する予定です。当期の好調な業績を背景に投資を前倒しで実施しながらも、当社グループは 2021 年 4 月 13 日に公表した中期経営目標「Milestone2025」で掲げた営業利益 35 億円の達成計画へ修正する考えです。

当期は「Milestone2025」の最終年度にあたります。積極的かつ規律ある投資により、持続的な成長と利益拡大の両立を図り、中長期で企業価値の向上を実現してまいります。

なお、上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報を基礎とした判断、及び仮定に基づいており、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上